

6/20 朝刊



沖縄県民に連帯する意見を述べる参
加者＝福井市のJR福井駅東口で

福井でも沖縄連帶の輪 出席者「基地集中が問題」

沖縄で四月に起きた、元米海兵隊の軍属の男による女性会社員の殺人事件を受け、県民有志が十九日、福井市手寄一丁目のJR福井駅東口で、「沖縄県民に連帯する福井県民集会」を開いた。〔●面参照〕

同日、那覇市で開かれた在沖米海兵隊の撤退などを求める沖縄県民大会に連帯する気持ちを示すと計画。県平和センターなどの団体が賛同した。

敷絃美さんは「去年九月に沖縄で座り込みに参加し、福井でも集会を開きたいと思っていた」と話し、県民の立場で基地移設問題に正面から向き合つよう、政府に求めた。集会では、出席者がマイクを持ち、「今回の事件を最後にしなくてはならない」「基地が沖縄に集中していることが問題」などと発言。この後、辺野古基地の建設反対や日米地位協定の抜本改定などを求めて市内をデモ行進した。(布施谷航)

有志の一人で福井市の屋